

産業廃棄物破碎施設の構造基準
(規則第12条)

号	構 造 基 準	対 応	
1	自重、積載荷重その他の荷重、地震力及び温度応力に対して構造耐力上安全であること。		
3	産業廃棄物、産業廃棄物の処理に伴い生ずる排ガス及び排水等による腐食を防止するために必要な措置が講じられていること		
4	産業廃棄物の飛散及び悪臭の発散を防止するために必要な構造のものであり、又は必要な設備が設けられていること。		
5	著しい騒音及び振動を発生し、周囲の生活環境を損なわないものであること。		
6	施設から排水を放流する場合は、その水質が生活環境保全上支障が生じないものとするために必要な排水処理設備が設けられていること		
7	産業廃棄物の受け入れ設備及び処理された産業廃棄物の貯留設備は、施設の処理能力に応じ、十分な容量であること。		
8	破碎によって生ずる粉塵の周囲への飛散を防止するために必要な集塵機、散水装置その他の必要な装置が設けられていること。		